科目名 経営情報論 I(Management Information System I)											
学 年	学 科(コース)	単(位 数	必修 / i	選択 拐	受業形態	開講	時期	治時間数	
第3学年	経営情	報学科	履修	1 単位	必修	:	講義	前	期	30 時間	
担当教員	ŧ.	【常勤】助教	女 中岡 化	伊織	•	•		l	.		
学習到達目標											
現代の企業経営において情報技術の重要性は高まっている。本講義では、情報技術が企業の戦略策定や生産、人事などに対してどのような影響を及ぼしているのかを考察する。そこで前半ではこれらを理解するために必要となる経営・情報の基礎理論を、後半で経営と情報の関わりを中心に紹介する。 科目の到達 目標レベル											
到達目標 (評価項目)			√の 良好な到達し 目安)到達レベルの 目安		未到達レベルの 目安		
到達目標	4Pを実 析できる	企業に応用し	·分 4Pのでき	の概要につ		4Pとは何 る	かを説明で		とは何かを い		
到達目標②	場をセクマーケー	がどのように ブメンテーショ ティング活動? いるのか分析	シレン・コをティン	や市場地位 ングなどに	別マーケ ついて実	ン・や市場ティングを	易地位別マ よどについ	ーケン てど テ	ィングなどに	位別マーケ	
到達目標 ③		においてPPM orce分析がで	でき いて	Mや5Force 実例をふる きる		PPMや5F いて説明	Forceなどに できる		PMや5Force て説明でき ⁷		
学習・教育到達	目標	C	2		JABEE基準	≛ 1(2)			-		
			遺	成度	評価(9	6)				П	
評価: 指標と評価割合	方法	中間試験	期末・ 学年末 試験	小テスト	レポート	口頭 発表	成果品	ポートフォリス	オーその他	合計	
総合評価割合		40	50						10	100	
知識の基本的な理 【知識・記憶、理解		0	0						0		
思考・推論・創造へ 適用力 【適用、分析レベル		0	0						0		
汎用的技能 【 】											
態度・志向性(人間 【自己管理力】	力)								0		
総合的な学習経験 創造的思考力 【 】	٤										

関連科目,教科書および補助教材								
関連科目	基礎経営学							
教科書	宮川 公男『経営情報システム』中央経済社, 2004年							
補助教材等	プリント(講義資料および演習課題)							

学習上の留意点

経営情報論IおよびIIでは授業科目名にも含まれている通り経営、情報および企業経営における情報の使われ方について幅広く取り扱う.上級生になるとより専門性が高くなるので、この科目で経営・情報の基礎知識を身につけてもらいたい. 演習課題の提出状況も成績評価に含めるので、遅れずに提出すること.

担当教員からのメッセージ

本学科において経営情報論は中核科目の一つです。 今後さらに専門性がまし,発展的な科目が増えていきますので,この科目をステップとし,自身の専門性を高めていってもらえればと思います。

	授業内容	到達目標	自学自習の内容 (予習・復習)
1	ガイダンス 経営と情報	・シラバスから学習の意義、授業の進め方、評価方法を理解できる。 ・4Pの枠組みについて理解できる	予習:教科書 復習:講義資料
2	経営基礎:組織	・4Pを構成する「製品」「流通」「販売促進」「価格」における概要および戦略について 理解できる	予習:教科書 復習:講義資料
3	経営基礎:戦略1	・セグメンテーションの基準について理解できる ・オリジナルな軸や軸を組み合わせることの重要性について理解できる	予習:教科書 復習:講義資料
4	経営基礎:戦略2	・PLCや消費者購買行動モデルについて理解できる ・導入期における戦略について理解できる	予習:教科書 復習:講義資料
5	情報基礎:ハードウェア	・成長期,成熟期,衰退期における戦略につい て理解できる	予習:教科書 復習:講義資料
6	情報基礎:ソフトウェア	・市場地位の分類方法が理解できる. ・リーダーが取るべき戦略について理解できる	予習:教科書 復習:講義資料
7	情報基礎:データベース	・チャレンジャーが取るべき戦略について理解 できる	予習:教科書 復習:講義資料
8		中間試験	
9	試験返却・解答解説 情報基礎:ネットワーク1	・試験問題の解説を通じて誤りを修正できる。 ・フォロワーおよびニッチャーが取るべき戦略 について理解できる.	
10	情報基礎:ネットワーク2	・既存企業間の対抗度について理解できる	予習:教科書 復習:講義資料
11	企業経営と情報システム	・新規参入の脅威について理解できる	予習:教科書 復習:講義資料
12	個人と組織の意思決定1	・買い手・売り手の交渉力について理解できる ・代替品の脅威について理解できる	予習:教科書 復習:講義資料
13	個人と組織の意思決定2	PPM分析について理解できる.PPM分析による最適なキャッシュ・フローマネジメントについて理解できる.	予習:教科書 復習:講義資料
14	組織の管理と戦略	・事業およびドメインの定義方法について理解 できる.	予習:教科書 復習:講義資料
15	答案返却・解答解説 全体の学習事項のまとめ 授業改善アンケートの実施	・試験問題の解説を通じて間違った箇所を理解 できる。	
	総 授 3	30 時間	